

「田邊孝治氏旧蔵講談資料の研究」
(早稲田大学演劇博物館演劇映像学連携研究拠点)
主催シンポジウム

一龍齋貞橘



田邊孝治コレクションと

講談の現在

2026年2月7日(土)
17:00~19:30
早稲田大学
大隈記念講堂小講堂

◆入場無料、当日参加可
(要事前登録)

講談研究

同時開催 公開研究会
「文学研究と講談」

- ◆日時：2026年1月27日(火) 14:00~17:00
- ◆会場：早稲田大学 戸山キャンパス 33号館3階 第一会議室
- ◆登壇者：赤井紀美(東北大学)、今岡謙太郎(武蔵野美術大学)、菅野峻介(東京大学大学院)、佐藤かつら(青山学院大学)、佐藤至子(東京大学)
- ◆開催方法：対面、オンライン併用

田邊孝治氏は新潮社で編集者をつとめる傍ら長年『講談研究』の編集発行に携わり、講談の本格的な研究の端緒をひらきました。田邊氏が収集した講談関係資料の内、音声資料の多くが早稲田大学演劇博物館に寄贈されましたが、そのコレクションには昭和40年代に放送された口演や田邊氏主催の講談会での口演など他に類をみない音声が含まれています。本研究チームは田邊氏旧蔵資料の調査とデジタル化を行っており、この度その成果紹介を兼ねたシンポジウムを開催します。田邊コレクションと現在の講談との関係について、講談の実演も交えて考えてみたいと思います。

登壇者：一龍齋貞橘、今岡謙太郎(武蔵野美術大学)、高松寿夫(早稲田大学)、瀧口雅仁(演芸評論家・恵泉女学園大学講師)

参加申込・詳細は[こちら](#)



お問い合わせ先

Mail: imaken★musabi.ac.jp (今岡)
※★を@に変えて送信してください